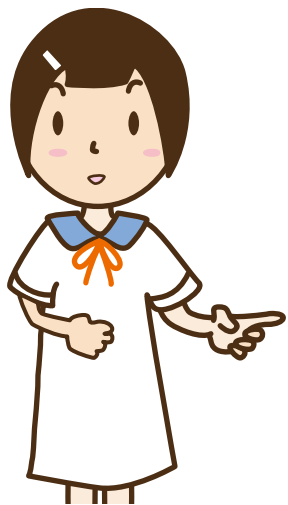
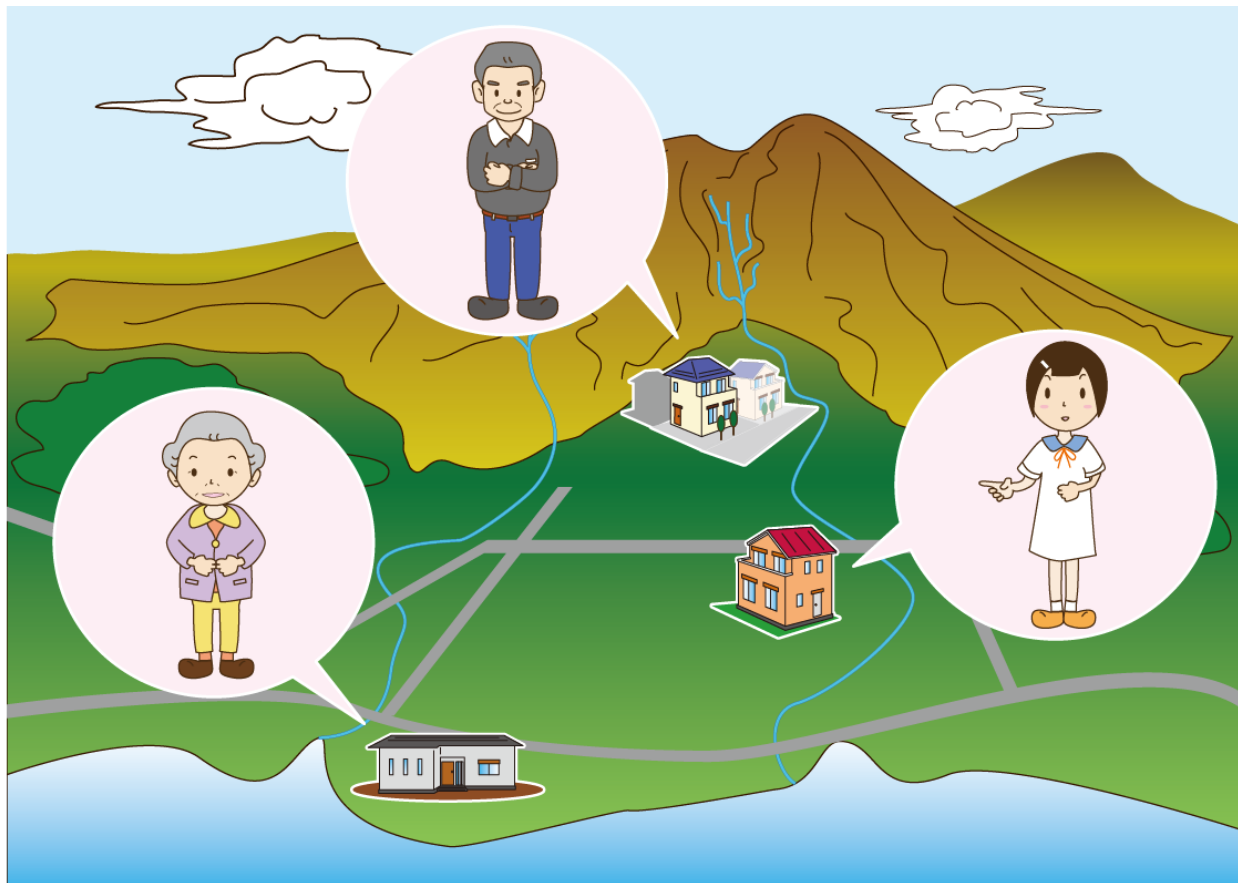
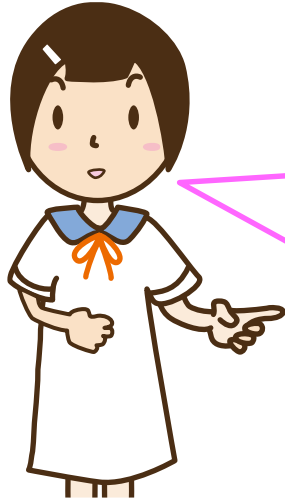


どんな災害に気をつけたらいいか調べよう



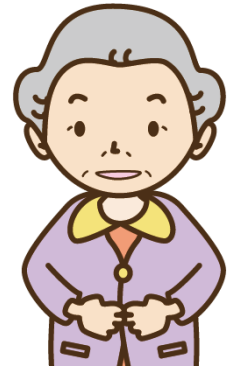
自然災害はどこで起こるの？



千鶴子(小学生)

日本は外国に比べて自然災害が多く、日本中どこでも被害にあうリスクがあるって習ったわ。

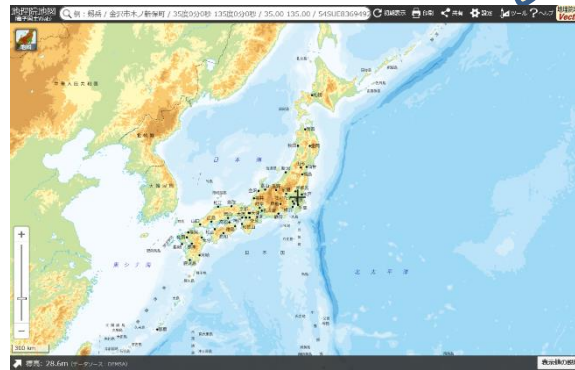
自然災害には地震、台風、洪水、火山とかあって、どのように備えれば良いのかな？



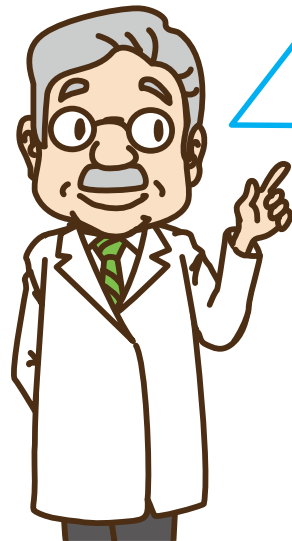
おばあちゃん

まずは、地理院地図で自分の住んでいる場所に潜んでいる自然災害のリスクを確認してみよう！

地理院地図 検索



ハザマ博士

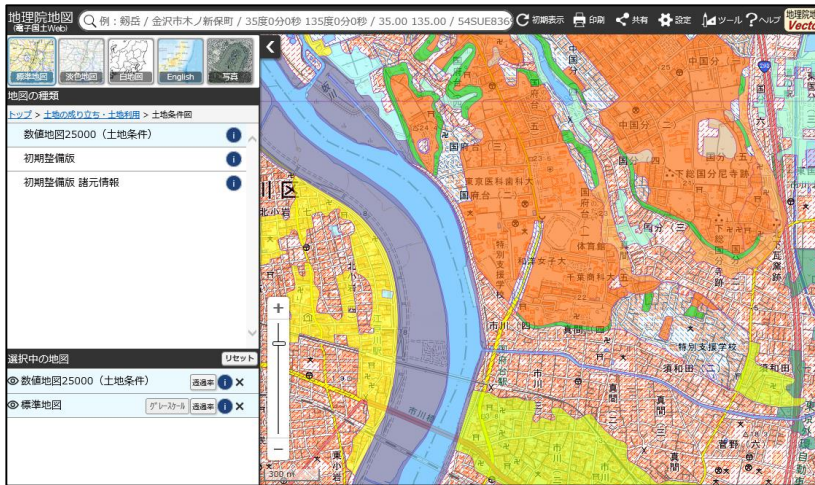


いろいろな自然災害のリスクを地図で確認



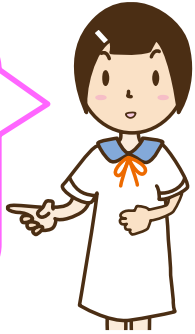
自然災害はその場所の地形が大きく関係するよ。例えば、洪水は標高の低い場所でリスクは高まるのだよ。

土地条件図という地図を見てみよう。

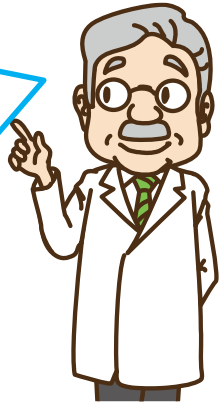


同じ町でも浸水のリスクは違うんだね。

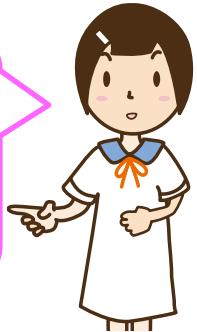
そうなんだ。
地形からリスクの高い場所がわかるんだ。どうすればいいの？



オレンジ色は台地、黄色はしげんていぼう
自然堤防といって、周りの場所より標高が高いんだ。そういう場所は浸水しても比較的早く水がひきやすい。

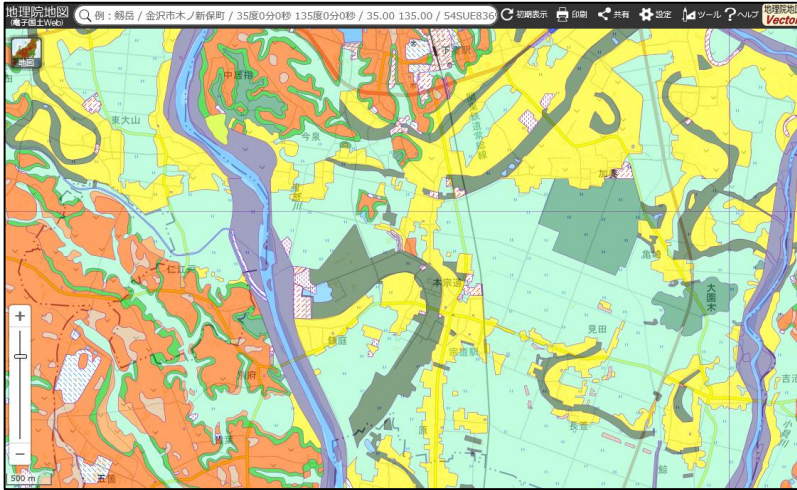


それ、習ったわ。土地条件図という地図で見るといろいろ地形があることがわかったよ。



いろいろな自然災害のリスクを地図で確認

今度は別の地域を見てみよう。



三日月みたいな形(深い緑色の箇所)がいろんなところにあるよ。これはなに？

普通的时候は、何でもないように見えるんだけど、地震の時は危険なんだね。住んでいる場所にはいろんなリスクが隠れているんだ。

三日月みたいな形をしている
きゅうかどう
のは旧河道といって、昔の川の跡なんだ。こういう旧河道は砂の層でできているから、地震の時は液状化が起こりやすいのだよ。

私が小さいときは、川はぐねぐね曲がっていたよ。洪水被害を減らすために流れをまっすぐにして昔の様子はわからなくなったけど、地図を見ると昔の状況が簡単にわかるんだね。